第２講 英作文（要約）

□（1）次の会話は，英語学習について悩んでいる男子生徒と，その相談を受けた英語教師との会話である。生徒がどのような悩みを持っているか，生徒の英語学習のどこが間違っていたのか，教師はどのようなアドバイスをしたか，の三つの内容を盛り込んだ形で，この会話の要点を 50 ～ 60 語の英語で述べよ。

生徒： 先生，いくら練習しても英語の聴き取りがうまくできるようにならないんですけど，どうすればいいでしょうか？

先生： どうすればいいと言われても，やっぱり地道に勉強するしかないよね。自分ではどんな勉強をしているの？

生徒： ケーブル・テレビやインターネットで英語のニュースを見たり聴いたりしてはいるんですけど……。

先生： え？ いきなりそんな難しい英語を聴いても分からないでしょう。

生徒： 分からないです。まったく。

先生： そりゃ駄目だよ。意味の分からないものをいくら聴いたって，雑音を聴いているのと同じだからね。聴いて，ある程度中身が理解できるくらいの教材を選ばないと。

生徒： とにかくたくさん英語を聴けばいいんだと思っていました。そうか，そこが間違っていたんですね。

先生： そう。それに，聴き取りが苦手といったって，英語の音声に慣れていないことだけが問題じゃないんだ。語彙を知らなかったり，知っていても間違った発音で覚えていたり，あるいは構文が取れなかったりしている場合のほうが多いわけだよ。内容を理解する力も必要になってくるしね。毎日やさしめの英文の聴き取りをやって，それと同時に，内容的に関連する読み物を，辞書を引きながら丁寧に読んでごらん。そういう総合的な勉強をすれば，聴き取りの力も伸びると思うよ。

生徒： はい，わかりました。

□（2）次の会話は，ある小学校の運動会（sports day）の種目についての先生どうしの議論である。A 先生（Mr. A）と B 先生（Ms. B）の主張とその根拠を明確に伝えるような形で，議論の要点を 60 〜 70 語の英語で述べよ。

A 先生：今回の運動会では，競争心をあおるような種目をやめてはどうでしょうか。
B 先生：そりゃまたどうしてですか？　それじゃやっていて面白くないでしょう。
A 先生：いやいや，競技の結果によって子供が一喜一憂したり，いらぬ敗北感を味わったりするのはよくないと思うんですよ。むしろ，みんなで協力することの大切さを教えるべきです。
B 先生：もちろん勝ち負けだけにこだわるのはまずいですけど，勉強においてもある程度の競争心が刺激になるということはありませんか。第一，やめるといっても，たとえばどんな種目をやめるんですか？　徒競走とか？
A 先生：徒競走なら，同じくらいのタイムの子たちを同時に走らせることにして，それで順位をつけなければ，さほど勝負の要素は強くありませんが，綱引きとか，騎馬戦とか，玉入れとか，どれも勝つか負けるかのどちらかでしょう。
B 先生：だけど，そういうものを除いたら，出し物が大幅に減って，運動会にならないでしょう。
A 先生：組み体操とか創作ダンスとか，出し物なんていくらでもあるじゃないですか。
B 先生：そんな出し物ばかりで子供が喜びますかねえ。いい意味でのライバル意識を育てるために，運動会でも普段の勉強でも，子供にはもっと競争させるべきだと思いますよ。

□（3）次の文章は，ある大学の登山隊の隊長（the team leader）が出発予定日の朝に隊員たちに向かって発した言葉である。この内容について英語圏から来た留学生の隊員に質問されたと仮定し，その要点を 60 語程度の英語で述べよ。

ちょっと聞いてください。えーとですね，出発の時間になりましたけれども，ご覧の通り，どうも雲行きが怪しくなってきました。それで，このまま出発すると途中で激しい雷雨に見舞われる危険性があるんですね。そこで，どうでしょう，ここでしばらく様子を見てですね，それで天気が回復するようなら出発，2 時間くらいたってもまだぐずついているようなら，出発は明朝に延期ということにしたいと思います。

□（4）次の会話は，ある高校の授業に「能力別クラス編成」（ranking　system）を導入するかどうかについての教師同士の議論である。この A 先生（Ms. A）と B 先生（Mr. B）のやりとりの内容について，日本語のわからない英会話の先生から質問されたと仮定し，2 人の主張とその根拠を明確に伝えるような形で，議論の要点を 40 ～ 50 語の英語で述べよ。

A 先生：私は基本的に能力別クラス編成に賛成です。そのほうが生徒一人一人の能力に応じたきめ細かい指導ができると思いますよ。本校には英語圏からの帰国子女もたくさんおりますし，たとえば英語の授業でそういう生徒と普通の生徒を一緒にしてしまうと，結局，どちらに合わせればいいかわからなくなって，授業自体が中途半端になってしまいますからね。生徒主体の授業運営をするためにも，能力別にすべきだと思います。

B 先生：そうは言ってもですね，能力別という発想自体，そもそも民主主義の原則に反する古い考え方ですよ。だって，英語にかぎらず，上級のクラスでは高度な教材を用いて高度な内容の授業が行われるわけだし，逆にそうでないクラスでは教材も内容もやさしくなるわけでしょう？　それはやはり差別なんじゃないですか。成績自体はふるわなくたって，高度な内容を教えてほしいと言い出す生徒がいたらどうします？

□（5）次の文章は，死に対して人間の抱く恐怖が動物の場合とどのように異なると論じているか。50 〜 60 語程度の英語で述べよ。

死の恐怖を知るのは人間だけであると考えられる。もちろん，動物も死を避けようとする。ライオンに追いかけられるシマウマは，殺されて食べられるのを恐れて必死で逃げる。しかし，これと人間の死の恐怖は異なる。動物は目の前に迫った死の危険を恐れるだけだが，人間は，遠い先のことであろうが，いつの日か自分が死ぬと考えただけで怖い。人間は，自分の持ち時間が永遠でないことを恐れるのである。

●構成

（1）passage 全体のテーマを述べる

（2）人間・動物の共通点を先に述べて（短い）

（3）動物の特徴

（4）人間の特徴

●共通点・相違点を述べるときに便利な表現

共通点　similarity / what they have in common /
　　　　what is the same about A and B

相違点　difference / what is different / what is different about A and B

第２講 英作文（要約） 解答

（1）

解答例

The student can’t improve his English listening comprehension in spite of his efforts. The reason is that the news programs he is listening to are too difficult, and listening without comprehending doesn’t lead to improvement. The teacher advises the student to take a balanced approach to studying, listening to easy materials every day and reading while using a dictionary.（59 words）

和訳

生徒の問題は努力をしているのに英語の聴き取りがうまくできるようにならないということだ。聴き取りがうまくできないのは，聴いているニュースが難しすぎて，理解をせずに聴き取りをしていても上達しないからである。教師は生徒に，毎日やさしい教材を聴き，辞書を使いながら読む練習をするというバランスのとれた勉強法をすすめる。

（2）

解答例 1

The teachers are discussing if it is good for the events at（the）sports day to be competitive. Mr. A doesn’t like competitive events because some children will feel like losers and he suggests many ways to make sports day more cooperative. Ms. B thinks competition is healthy and motivational. She doubts the children would enjoy sports day if all the competitive events were replaced with cooperative ones.（68 words）

和訳

先生たちは運動会の種目が競争心をあおるものであることの是非について議論をしている。A 先生は敗北感を味わう子供もいるであろうから競争的な種目を好んでおらず，運動会をより協力的なものにするためのたくさんの方法を提案する。B 先生は，競争は健全で，やる気を起こさせるものだと考える。彼女は，もしすべての競争的な種目が協力的な種目に取り替えられたら，子供たちが運動会を楽しめないのではないかと思う。

解答例 2

Mr. A and Ms. B are debating whether competition at sports day is a good or bad thing. Mr. A says it is better for children to cooperate than to compete, and recommends how to change several of the events to be less competitive. Ms. B disagrees and gives reasons why they should keep competitive events. She adds that competition is good for children in their studies, too.（68 words）

和訳

A 先生と B 先生は運動会での競争は良いか悪いかを議論している。A 先生は，子供たちは競争するより協力した方が良いと言い，複数の種目についてどうすれば競争的でなくなるかを述べて勧める。B 先生は異議を唱え，競争的な種目を残すべき理由を挙げる。彼女は，競争は子供たちの勉強面でも良いものであるとつけ加える。

(3)

解答例

The team leader said he is postponing our departure due to possible bad weather. It looks like it might rain, and it will be dangerous if it rains hard while we are climbing. He says we'll leave if the weather gets better, but if it doesn't get better within two hours, we'll leave tomorrow instead of today.（57 words）

和訳

隊長は悪天候になる可能性があるから出発を延期すると言っています。雨の恐れがありますし，万が一登山中に雨が激しく降ったら危険ですしね。隊長は，天気が回復すれば出発して，2 時間以内に良くならない場合は今日ではなく明日出発すると言っています。

(4)

解答例

The teachers are discussing introducing a ranking system. Ms. A is for it and Mr. B is against it. Ms. A argues that it will accommodate students of differing ability levels. Mr. B says it is undemocratic and unfair to teach different content based on students' abilities. (47 words)

和訳

先生達は能力別クラス編制の導入について議論している。A 先生は（導入に）賛成で B 先生は反対だ。A 先生はそれを導入することで異なる能力の生徒が順応できると主張する。B 先生は生徒の能力に基づいて異なる内容を教えることは非民主的で不公平だと言う。

(5)

解答例

(1) The passage talks about the differences between humans' fear of death and animals' fear of death. (2) Both fear death, (3) but animals only fear immediate danger, such as the zebra which fears the attacking lion. (4) Humans, on the other hand, know they will eventually die, and this knowledge itself makes them afraid, even if they are safe and healthy at that moment.

(61 / 51 words)

下線部はカットして OK

和訳

この文章は人間の死に対する恐怖と動物の死に対する恐怖の差異を題材にしている。両者とも死を恐れるが，シマウマが襲いかかってくるライオンを恐れるように，動物は差し迫った危険のみを恐れる。一方，人間は，いずれ死ぬということを知っており，たとえそのとき安全と健康が確保されていても，そのことを知っているだけで恐怖を感じるのである。